

令和3年度の高齢者虐待の状況について

令和3年度、県内市町において把握された「養介護施設従事者等による高齢者虐待」および「養護者による高齢者虐待」の状況をお知らせします。

1 養介護施設従事者等による高齢者虐待

区 分	令和3年度	令和2年度
相談・通報受理件数	12件	8件
虐待の事実が認められた件数	2件	2件
特定された被虐待者数	2人	4人

〈虐待の状況〉

【事例1】

被虐待高齢者の状況	① 女性、80～84歳、要介護4	② 女性、85～89歳、要介護3
虐待の種別	身体的虐待、介護等放棄、心理的虐待	
施設・事業所の種別	特別養護老人ホーム	
虐待を行った従事者の職種	介護職員 複数名	

【事例2】

被虐待高齢者の状況	複数名
虐待の種別	身体的虐待
施設・事業所の種別	特別養護老人ホーム
虐待を行った従事者の職種	介護職員 複数名

〈虐待があった施設等に対する対応〉

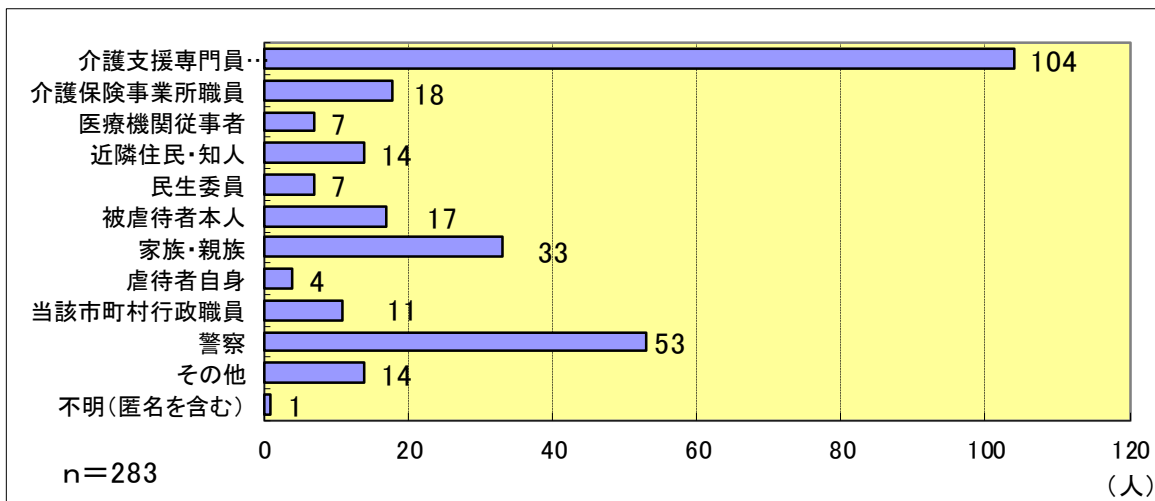
	件数
施設等に対する指導	2件
改善計画の提出	2件

2 養護者による高齢者虐待

区 分	令和3年度	令和2年度
相談・通報受理件数	265 件	290 件
虐待を受けたと判断された件数	140 件	160 件
特定された被虐待者数	145 人	163 人

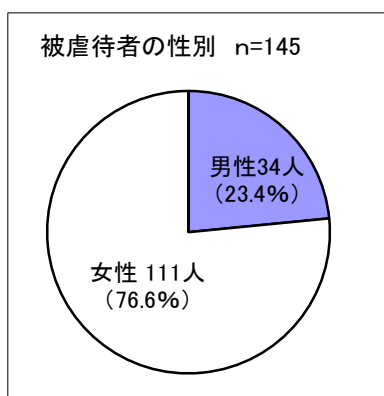
※被虐待者が複数の場合があるため、虐待判断事例 140 件に対し被虐待者の総数は 145 人

〈相談・通報者の状況〉（重複あり）

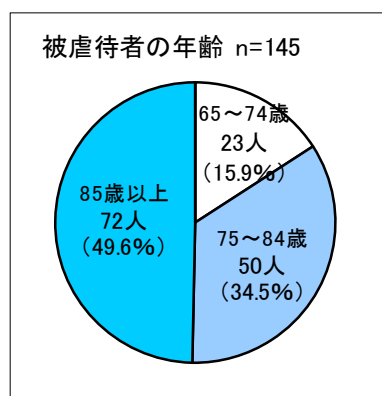


※相談・通報者が複数の場合があるため、相談・通報受理件数 265 件に対し相談・通報者の総数は 283 人
相談・通報受理件数に対する割合は「介護支援専門員」が 36.7%と最も多い。

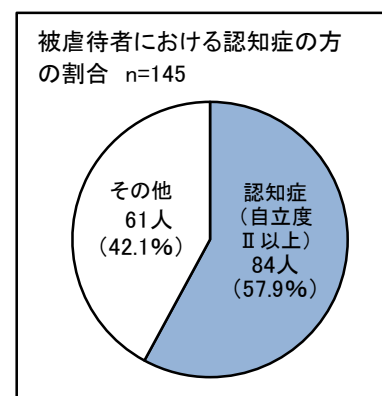
〈被虐待者の状況〉



女性が 76.6%を占めている。

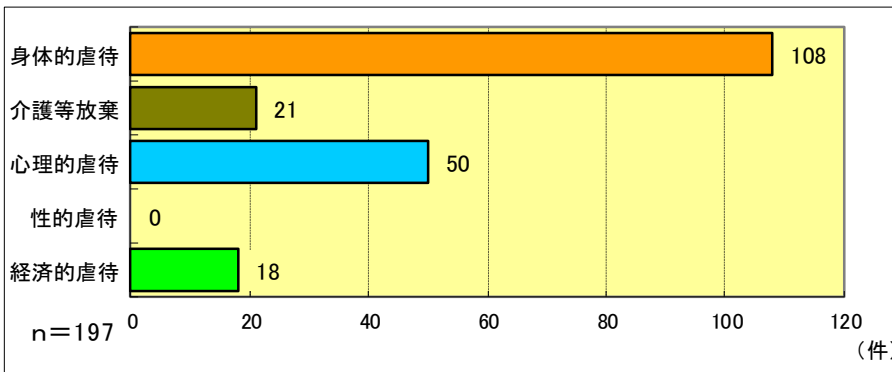


75歳以上の高齢者が 84.1%を占めている。



認知症（自立度Ⅱ以上）の高齢者が 57.9%を占めている。

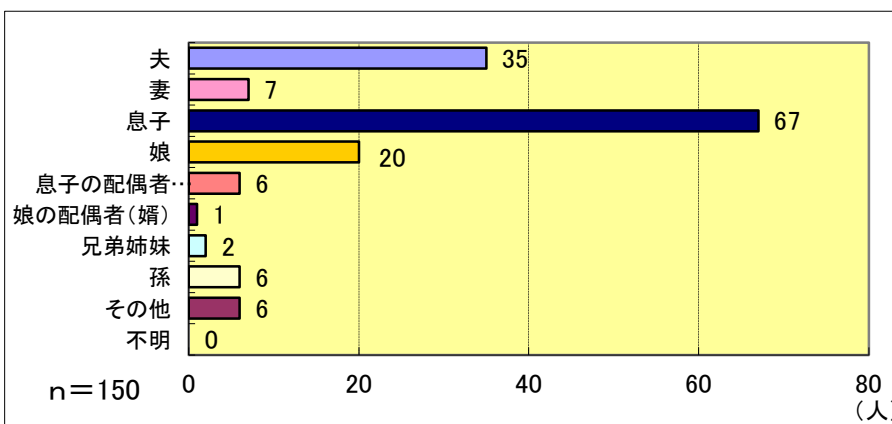
〈虐待の種別〉（重複あり）



虐待を受けたと判断された事例件数に対する割合は、「身体的虐待」が54.8%と最も多い。次いで「心理的虐待」25.4%、「介護等放棄」10.7%、「経済的虐待」9.1%となっている。

※虐待の種別が複数の場合があるため、虐待判断事例140件に対し虐待の種別の総数は197件

〈被虐待者と虐待者の関係〉（重複あり）



虐待を受けたと判断された事例件数に対する割合は、「息子」が44.7%と最も多い。次いで「夫」23.3%、「娘」13.3%となっている。

※虐待者が複数の場合があるため、虐待判断事例140件に対し虐待者の総数は150人

養介護施設従事者等 …老人福祉法や介護保険法に規定される老人福祉施設や居宅サービス事業に従事する者
養護者 …高齢者の世話をしている家族、親族、同居人等

〈虐待の種別〉

身体的虐待 …高齢者の身体に外傷が生じ、または生じるおそれのある暴行を加えること

ex. 平手打ちする、つねる、殴る、蹴る、無理矢理食事を口に入れる、ベッドに縛り付ける、意図的に薬を過剰に服用させるなど

介護等放棄 …高齢者を衰弱させるような著しい減食、長時間の放置、養護者以外の同居人による虐待行為の放置等、養護を著しく怠ること

ex. 入浴しておらず異臭がする、水分や食事を十分に与えないなど

心理的虐待 …高齢者に対する著しい暴言、著しく拒絶的な対応、その他高齢者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと

ex. 怒鳴る、ののしる、悪口、侮辱をこめて子供のように扱う、意図的に無視するなど

性的虐待 …高齢者にわいせつな行為をすることまたは高齢者にわいせつな行為を強要すること

経済的虐待 …養護者または高齢者の親族が高齢者の財産を不当に処分すること、その他高齢者から不当に財産上の利益を得ること

ex. 日常生活に必要な金銭を渡さない、年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する